

メディアについて考える週間

ねらい

- ①メディアとどのように付き合うべきか考える機会にする
- ②家族と一緒にメディアについて考え、使用方法について確認する
- ③情報通信機器の使用によるトラブル等について学ぶ

5月8日（月）GWも終わり、少し肌寒い中、生徒達は元気に登校してきました。

さて、本校では本日から1週間を「メディアについて考える週間」に設定し、スマホや携帯、PC等の利用について生徒1人ひとりがマイルールを作成します。

スマホやPC等が急速に普及され、その利便性は大変高く、現代社会では欠かせないものになりつつありますが、反面、健康被害や依存症、振込詐欺のツール、ネットでの個人情報流出、誹謗・中傷など様々な問題も抱えており、社会問題の1つとなっており、家庭や学校における情報教育は大変重要となっています。

今回の取組は、生徒が学校で自分のメディア利用における課題を明らかにしながら作ったマイルールの案を家庭に持ち帰り、保護者と話し合いながら正式なマイルールを決定するまでとなります。

本校では、小中連携の一環として高台小学校と協力しながら、年間5回の「メディアについて考える週間」を設定し、情報通信機器の安全な使用方法や、使用におけるマナーについて家庭と連携しながら学んでいく機会を作っていきます。

ご家庭でお話する際の参考となる、文部科学省から出されている情報モラル教育リーフレット「スマホ時代のキミたちへ」を掲載しておきますのでご活用ください。